

歯科材料 05 歯科用接着充填材料
管理医療機器 歯科用知覚過敏抑制材料 70926000

アパプロ プラス

【禁忌・禁止】

本品に対して発疹、皮膚炎等の過敏症状の既往歴のある患者には使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

【形状】

白色のペースト

【成分】

ハイドロキシアパタイト、その他

【原理】

本品に含まれるハイドロキシアパタイトが象牙細管を封鎖して知覚過敏症を抑制する。

【使用目的又は効果】

象牙質の知覚過敏の抑制に用いること

【使用方法等】

① 歯面清掃

通法にしたがい歯面清掃を行います。患部の唾液、プラークは綿棒等で拭き取り、過剰に付着したプラーク、ステインは、歯面研磨材等で清掃します。

② ペーストの採取、塗布

トレイ等に取り出したペーストを適量（患部を覆う程度の量）綿棒、ラバーカップ等に採取し、1 歯あたり 30 秒間押し込むようにこすり塗ります。ラバーカップを使用する場合は、回転数は低速（1000rpm）で、患部及び周辺まで動かしながらこすり塗ります。ラバーカップの取扱いは当該品の取扱説明書に従います。

③ 水洗

口腔内に残ったペーストは水洗して取り除きます。

④ 効果の確認

エアブロー等で処置効果を確認します。知覚過敏症が消退していない場合は、②～④を繰り返します。

【使用方法に関連する使用上の注意】

- ① トレイ等に採取したペーストは患者ごとに使用し、残余は処置が終了したら廃棄すること。
- ② 歯面への塗布は、必ずこすり塗ること。
- ③ 本品を採取した後はすぐにキャップを閉めること。
- ④ ペーストの塗布量が少ないと知覚過敏の抑制効果が十分に得られない場合があるので、ペーストは患部を覆うくらいの量を使用すること。
- ⑤ ラバーカップを使用する場合、回転数は低速（1000rpm）で、患部及び周辺まで動かしながらこすり塗ること。

【使用上の注意】

1. 本品の使用により発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しびれ等の過敏症状が現れた患者には使用を中止し、専門医の診察を受けさせること。
2. 本品に対する過敏症の既往歴のある術者は、手袋等を用いて直接本品に触れないようにすること。また、本品の使用により過敏症状を起こした場合には使用を中止し、専門医の診察を受けること。
3. 本品が目に入った場合は、ただちに多量の水で洗浄し、眼科医の診察を受けさせること。
4. 本品を患部に塗布した際に、一過性の知覚過敏様の痛みが生じる場合があるため、事前に患者に説明すること。
5. 使用中にペーストや唾液を患者が誤飲しないように注意すること。万一、誤飲した場合には、直ちにうがいをさせ、必要に応じて専門医の診察を受けさせること。
6. 本品の採取時に交差汚染を起こさないように注意すること。
7. 本品は永続的に機能する材料ではないため、知覚過敏症が再発した場合は再処置すること。

【保管方法及び有効期間等】

【貯蔵・保管方法】

本品は、直射日光を避け室温で保管すること。

【使用期限】

本品は包装に記載の使用期限※までに使用すること。

〔記載の使用期限は、自己認証（当社データ）による。〕

※（例 20YY. MM は使用期限 20YY 年 MM 月 を示す。）

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元： 株式会社サンギ

〒104-8440 東京都中央区築地 3-11-6